

論文目次

序論	第1章 本研究の目的	1
	第2章 既往研究およびそれに対する本研究の視点	4
	注記	11
	第3章 本論文の構成	13
本論	第1章 ヒンドゥー教寺院に於ける非対称伽藍の特質	15
	第1節 遺構例の分析	16
	第2節 祠堂群の「ずらし」に見る特質	24
	第3節 敷地の主方位と副方位に位置する地点に配せられた指標物	25
	第4節 祠堂群がずらされる方向に認められる規則性	25
	第5節 開口部の「ずらし」に見る特質	26
	第6節 小結	26
	注記	27
	第2章 非対称の伽藍構成を有するヒンドゥー教寺院の成立過程について	31
	第1節 中部ジャワ期におけるチャンディの造営と史的背景	32
	第2節 チャンディ・グヌン・ウキルの建立年次の再検証	35
	第3節 チャンディ・バドゥの建立年次の再検証	37
	第4節 中部ジャワ北部山間地のシヴァ教寺院との比較	38
	第5節 小結	42
	注記	43
	第3章 ヒンドゥー教寺院の非対称伽藍に投影された神観念	47
	第1節 ヴァーストゥ・プルシャ・マンダラにおける「マルマ（急所）」	48
	第2節 『マヤマタ』のシヴァ教寺院に見る神格配置	51
	第3節 古代ジャワとバリに共通する三大神格の配置	53
	第4節 ヴァーストゥ・プルシャ・マンダラとナワ・サンガを巡って	55
	第5節 小結	59
	注記	60
	第4章 古代ジャワに於ける方位と神格	64
	第1節 バリの「方位観」との関連	66
	第2節 東部ジャワ期及びそれ以後の歴史資料に見る「方位神」	68
	第3節 東部ジャワ期の遺構・遺物に見る「方位神」	69
	第4節 中部ジャワ期の遺構・遺物に見る「方位神」	72
	第5節 ジャワにおける「方位神」の展開	74
	第6節 小結	76
	注記	77

第5章 ヒンドゥー教寺院の非対称伽藍と仏教寺院の対称伽藍	83
第1節 ヒンドゥー教寺院の左右非対称伽藍	84
第2節 ボロブドゥールの四方対称伽藍	86
第3節 チャンディ・セウの四方対称的伽藍	87
第4節 チャンディ・セウの類例としてのチャンディ・ルンブン	90
第5節 チャンディ・プラオサン・ロルの左右対称伽藍	91
第6節 小結	92
注 記	93
・ 結論	98
図版出典	02
参考文献	05